

## 平成 27 年度（2015 年 4 月 1 日～2016 年 3 月 31 日）事業報告

平成 27 年の日本経済は、米国の安定した経済状況を受け、日経平均も一時的ではありませんが 2 万円を超え、好転する兆しが見えました。そのような状況を受け、当財団の財務状況も外債利息が前年より約 887 万円（122%）増となり、株式配当金も引き続き、15 円配当という安定した状況で事業資金の増加で推移いたしました。

事業別の実績につきましては、平成 27 年度事業費予算合計 4,600 万円に対し、助成金支給実績が 2,975 万円（予算比 99%）、奨学金給与実績が 1,211 万円（予算比 101%）、表彰事業実績が 365 万円（予算比 91%）となり事業費合計で 4,551 万円（予算比 99%）とほぼ予算内で執行いたしました。

しかしながら、今期末に世界経済を揺るがす案件が勃発し、今後どのように展開して行くか全く予想がつかない状況にあり、日本経済も決して楽観できるような状況ではありません。

平成 28 年度につきましては、保有しているオーストラリアドルで運用している債券が円高に伴い、運用利益が減少する見込みですので、当財団としても助成事業、奨学金事業ともに支給総額を減額せざるを得ない状況にあることから、公益財団に求められている収入と支出を法令に従い同額にすべく、なお一層の費用の有効活用に徹してまいります。

特に、2020 年に開催される東京オリンピックに備え、正式種目に該当している事業や有望なジュニア選手の育成に重点を置き、成果が上がるよう助成金、奨学金の運用に努めてまいります。また、表彰については国際大会、国内大会で優秀な成績を上げた団体および指導者、選手に米山稔賞を授与し、なお一層の活躍に寄与できるよう進めてまいります。

以下事業別にご報告申し上げます。収支決算書は別紙をご参照ください。

### 1 . 助成に関する事業

平成 27 年度予算 3,000 万円に対し、187 件の交付申請があり、審査委員会において審査の結果、下記の通り 72 事業に合計 3,131 万円の助成を行いました。うち、事業中止・変更等により、156 万円の返金がありましたため、助成実績 2,975 万円（予算比 99%）となりました。

	申請団体	事業の名称	交付金額
1	富山県ソフトテニス連盟	第 32 回 全日本小学生ソフトテニス選手権大会	¥1,000,000
2	公益財団法人 横浜市体育協会	YOKOHAMA ビーチスポーツフェスタ 2015	¥500,000
3	NPO 法人 OKY さわやかスポーツクラブ	硬式テニス教室	¥170,000
4	日本小学生バドミントン連盟	平成 27 年度指導者講習会への講師派遣（巡回指導）事業	¥600,000
5	特定非営利活動法人 さなだスポーツクラブ	チャレンジソフトテニス塾 2015 in 真田	¥30,000
6	一般社団法人新潟県サッカー協会	第 13 回 新潟県キッズサッカー大会	¥500,000
7	気仙沼テニス協会	復興ジュニアテニス教室	¥470,000

8	特定非営利活動法人 仁井田レッドスターズ	サッカーを通じて、児童の健全なる身体の育成と逞しい人間形成事業	¥500,000
9	わくわくクラブのおがた	子どものスポーツ教室	¥180,000
10	宮城県高等学校体育連盟本吉支部	2015 ヨネックスファイナルステージ in 気仙沼	¥200,000
11	特定非営利活動法人 日本視覚障害ゴルフアース協会	第 19 回全国視覚障害者ゴルフ競技会	¥370,000
12	滋賀県高体連バドミントン専門部	リーダー養成合宿	¥350,000
13	「夢はウインブルドンへ」 実行委員会	第 1 回 グラスコートジュニアキャンプ	¥500,000
14	公益社団法人 都城青年会議所	ジュニアトライアスロン大会	¥480,000
15	一般社団法人アジアジュニアゴルフ協会 (AJGA)	AJGA ジュニアゴルフキャンプ	¥500,000
16	特定非営利活動法人 前沢いきいきスポーツクラブ	震災支援・ソフトテニス教室及び交流会	¥330,000
17	特定非営利活動法人 新潟野球人	第 10 回 新潟地区学童軟式野球新人戦 記念大会	¥250,000
18	特定非営利活動法人 あさひスポーツ・文化クラブ	ジュニアスポーツ教室 (ジュニアバドミントン教室・ジュニアテニス教室)	¥144,300
19	NPO 法人 YNU スポーツアカデミー	親子テニス教室 3 回と指導者育成教室 1 回 計 4 回	¥400,000
20	特定非営利活動法人 三ノ瀬総合型スポーツクラブ	平成 27 年度キッズジュニアテニス教室	¥130,000
21	NPO e - Powers バドミントンクラブ	平成 27 年度 ジュニアバドミントン教室	¥540,000
22	関東ゴルフ連盟	平成 27 年度「TEAM KGA ジュニア」前期活動	¥750,000
23	公益社団法人 マナーキッズプロジェクト	マナーキッズショートテニス教室の開催事業	¥750,000
24	一般社団法人 日本女子プロゴルフ協会	LPGA ジュニアゴルフコーチ 育成事業	¥750,000
25	公益財団法人厚木市体育協会	第 1 回ジュニアソフトテニス教室	¥40,000
26	公益財団法人厚木市体育協会	第 2 回ジュニアソフトテニス教室	¥80,000
27	公益財団法人厚木市体育協会	第 1 回キッズテニス教室	¥8,000
28	公益財団法人厚木市体育協会	初心者ジュニアゴルフ教室	¥20,000
29	宮城県障害者スポーツ協会	2015 ジャパンパラバドミントン選手権大会 兼 第 25 回日本障がい者バドミントン選手権 in 仙台	¥0
30	NPO 法人わいわい夢クラブ	親子バドミントン教室	¥60,000
31	特定非営利活動法人 さかえスポーツくらぶ	平成 27 年度ジュニアバドミントン教室	¥180,000

32	関西テニス協会	14歳以下ジュニアテニス選手を対象としたスキル指導教室および低年齢ジュニアを対象としたPLAY+STAYプログラム事業の開催	¥670,000
33	大阪高等学校体育連盟 テニス専門部	平成27年度 全国高校総合体育大会テニス競技開催に向けた審判員育成	¥500,000
34	NPO 法人隼人錦江スポーツクラブ	ジュニアバドミントンスクール 2015	¥158,300
35	NPO 法人隼人錦江スポーツクラブ	平成27年度ソフトテニス教室及びクラブ杯大会	¥350,000
36	東京医科歯科大学教養部	ジュニアスポーツ教室(水泳、ソフトテニス)	¥864,300
37	特定非営利活動法人 SCC	小学生のための陸上競技教室開催事業	¥90,000
38	特定非営利活動法人 楠スポーツクラブ	バドミントン教室	¥50,000
39	特定非営利活動法人横浜スポーツ アンドカルチャークラブ	横浜開港記念カップ Y.S.C.C.杯	¥170,000
40	NPO 法人石巻スポーツ振興サポートセンター	第1回宮城県内、総合型地域スポーツクラブ少年サッカー大会開催	¥250,000
41	特定非営利活動法人 テニスチャレンジいわて2020	岩手県南広域ジュニアテニス普及事業	¥0
42	テニスフォーラム	ジュニアの育成を考える! - 科学的知見による効果的な指導アプローチ & 発育発達期に応じた運動能力向上プログラムに関する事業	¥600,000
43	特定非営利活動法人レーヴェン	CLUB Leven	¥386,000
44	青森市バドミントン協会	第22回 中世の里ジュニアバドミントンオープン大会	¥400,000
45	一般社団法人 鋸南クロススポーツクラブ	鋸南クロススポーツスカッシュ普及事業	¥736,600
46	公益社団法人 神奈川県聴覚障害者協会	障害者スポーツについての推進並び啓発・情報発信事業	¥270,000
47	NPO 法人隼人錦江スポーツクラブ	HKSC バドミントン指導者レベルアップ講習会	¥225,000
48	特定非営利活動法人 ビーンズプロジェクト	低年齢ジュニア育成組織整備事業	¥610,000
49	羽島若獅子駅伝競走大会実行委員会(特定非営利活動法人羽島市体育協会)	第27回羽島若獅子駅伝競走大会	¥500,000
50	日本学生自転車競技連盟	(仮称) JICFトラック国際カップ	¥745,000
51	NPO 法人 ソフトテニスチャレンジジャパン	ソフトテニスチャレンジ2016in香川	¥900,000
52	公益社団法人 マナーキッズプロジェクト	マナーキッズショートテニス教室の開催事業	¥1,000,000
53	関東ゴルフ連盟	平成27年度「TEAM KGA ジュニア」後期活動	¥250,000
54	全国選抜高校 テニス大会実行委員会	第38回全国選抜高校テニス大会	¥800,000

55	公益財団法人 日本ソフトテニス連盟	全日本ソフトテニス若手強化選手のためのフィットネス (メディカルおよびコンディショニング) キャンプ	¥750,000
56	公益社団法人 日本オリエンテーリング協会	ジュニアスキーオリエンテーリング教室	¥375,000
57	さっぽろ ばんけい スノーボードアカデミー	スノーボード競技者発掘育成事業/目指せ金メダル	¥750,000
58	公益財団法人 全日本ボウリング協会	第 53 回全日本大学ボウリング選手権大会	¥250,000
59	公益財団法人 全日本ボウリング協会	文部科学大臣杯争奪第 22 回全国高等学校対抗選手権大会	¥250,000
60	北海道テニス協会	北海道テニス協会強化本部 ジュニア強化練習会および合宿	¥450,000
61	日本小学生バドミントン連盟	第 24 回全国小学生バドミントン選手権大会	¥1,000,000
62	特定非営利活動法人 日本バドミントン指導者連盟	バドミントン・コーチング・キャンプ 2015	¥568,000
63	公益社団法人 日本山岳協会	第 6 回全国高等学校選抜クライミング選手権大会	¥250,000
64	香川県中学校テニス連盟	第 4 回 全国選抜中学校テニス大会	¥1,000,000
65	寺泊シーサイドマラソン大会 実行委員会	第 37 回寺泊シーサイドマラソン大会	¥500,000
66	岩手県ソフトテニス連盟	がんばろう岩手 ソフトテニス復興支援事業	¥350,000
67	NPO 法人 Emi Skate for Kids	Let's エンジョイ スケーティング(スケート教室)	¥420,000
68	キッズバドミントン東北・実行委員 会	第 2 回キッズバドミントン東北 2016	¥480,000
69	陸前高田市ソフトテニス協会	中学生ソフトテニス教室	¥100,000
70	公益財団法人長岡京市体育協会	テニススクール(キッズ・小学生)( 期・ 期)	¥350,000
71	一般社団法人徳島県サッカー協会	全国ジュニアユースサッカーフェスティバル 2015in とく しま~第 26 回ネルソン吉村大志郎杯~	¥500,000
72	福岡県テニス協会	平成 27 年度少年スポーツクラブテニス福岡県大会	¥100,000
			¥29,750,500

団体の名称は申請時のものです

なお、以下に事業中止・変更による交付金返金を記載いたします。 合計¥1,557,400-

No.18 特定非営利活動法人あさひスポーツ・文化クラブ(差額分) ¥95,700-

No.29 宮城県障害者スポーツ協会 ¥670,000-

(大会主催協会の解散により大会中止、全額返金)

No.34 NPO 法人 隼人錦江スポーツクラブ(差額分) ¥41,700-

No.41 特定非営利活動法人テニスチャレンジいわて 2020(辞退) ¥750,000-

## 2 . 奨学生に関する事業

平成 27 年度予算 1,200 万円に対し、給与申請が 292 名あり、審査委員会において審査の結果、高校生 7 名、大学生 15 名（内、指導者 1 名）計 22 名に給与いたしました。総額 1,236 万円のうち、支給停止が 1 名あり 25 万円が減額、給付実績計 1,211 万円（予算比 101%）となりました。

## 3 . 表彰に関する事業

平成 27 年度予算 400 万円に対し、2 名（公益財団法人日本バドミントン協会ナショナルチームヘッドコーチ 朴柱奉氏、福井県立勝山高等学校女子バドミントン部 山口茜選手）を表彰し、365 万円（予算比 91%）となりました。

平成 27 年度の表彰は、審査委員会において審査の結果、次のとおり決定いたしました。

氏 名	齋藤 広宣
現 職	公益財団法人日本ソフトテニス連盟 強化委員・日本代表男子監督
功 績	第 15 回世界ソフトテニス選手権で男子団体金メダル獲得

## 4 . 個人情報の取り扱いについて

当財団は個人情報取り扱い事業者には該当いたしません。個人情報保護法の制定に伴い、個人情報の保護及び安全管理措置、従業者の監督等はヨネックス株式会社の個人情報保護規定（平成 17 年 3 月 25 日制定）に準拠して取り扱っております。

## 貸借対照表

平成28年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度(27年度)	前年度(26年度)	増 減
<b>I 資産の部</b>			
<b>1、流動資産</b>			
現金・預金	16,574,505	16,578,302	-3,797
定期預金	1,470,949	1,464,431	6,518
流動資産合計	18,045,454	18,042,733	2,721
<b>2、固定資産</b>			
<b>①基本財産</b>			
預金(日興証券)	762,359	762,359	0
定期預金	24,543,299	24,543,299	0
国債	8,855,342	8,855,342	0
外債	581,604,000	581,604,000	0
投資有価証券	6,690,000,000	2,332,500,000	4,357,500,000
基本財産合計	7,305,765,000	2,948,265,000	4,357,500,000
<b>②特定資産</b>			
助成事業積立資産	12,971,740	11,661,539	1,310,201
特定資産合計	12,971,740	11,661,539	1,310,201
固定資産合計	7,318,736,740	2,959,926,539	4,358,810,201
資産合計	7,336,782,194	2,977,969,272	4,358,812,922
<b>II 負債の部</b>			
<b>1、流動負債</b>			
預かり金	12,300	21,010	-8,710
流動負債合計	12,300	21,010	-8,710
<b>2、固定負債</b>	0	0	0
負債合計	12,300	21,010	-8,710
<b>III 正味財産の部</b>			
<b>1、指定正味財産</b>			
預金	18,297,398	16,987,197	1,310,201
国債・外債	590,459,342	590,459,342	0
受贈投資有価証券	6,690,000,000	2,332,500,000	4,357,500,000
指定正味財産合計	7,298,756,740	2,939,946,539	4,358,810,201
(うち基本財産への充当額)	(7,285,785,000)	(2,928,285,000)	4,357,500,000
(うち特定資産への充当額)	(12,971,740)	(11,661,539)	1,310,201
<b>2、一般正味財産</b>	38,013,154	38,001,723	11,431
(うち基本財産への充当額)	(19,980,000)	(19,980,000)	0
正味財産合計	7,336,769,894	2,977,948,262	4,358,821,632
負債及び正味財産合計	7,336,782,194	2,977,969,272	4,358,812,922

**財産目録**  
平成28年3月31日現在

科 目	場所・物量等	使用目的	金 額
<b>I 資産の部</b>			
<b>1 流動資産</b>			
現金	手元現金	運転資金として	71,987
普通預金	北越銀行東京支店	"	16,502,518
定期預金	北越銀行東京支店	"	1,470,949
<b>流動資産合計</b>			<b>18,045,454</b>
<b>2 固定資産</b>			
<b>(1)基本財産</b>			
預金	日興証券預け金	公益目的保有財産であり運用益を助成事業の財源として使用している	762,359
定期預金	北越銀行東京支店	"	24,543,299
国債	第5回利付国債(40年)	"	8,855,342
外債	ゴールドマンサックスグループ	"	131,604,000
外債	ドイツ銀行コウロントンテン	"	150,000,000
外債	ゴールドマンサックスインターナショナル	"	300,000,000
投資有価証券	ヨネックス株式150万株	"	6,690,000,000
<b>(2)特定資産</b>			
普通預金	北越銀行東京支店	運用益を助成事業等の財源として使用している。	12,971,740
<b>固定資産合計</b>			<b>7,318,736,740</b>
<b>資産合計</b>			<b>7,336,782,194</b>
<b>II 負債の部</b>			
<b>1 流動負債</b>			
預り金	源泉徴収税		12,300
<b>流動負債合計</b>			<b>12,300</b>
<b>負債合計</b>			<b>12,300</b>
<b>正味財産</b>			<b>7,336,769,894</b>

## 正味財産増減計算書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度(27年度)	前年度(26年度)	増 減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1、経常損益増減の部</b>			
(1) 経常収益			
①[基本財産運用益]			
受取利息・配当金	48,346,799	39,475,259	8,871,540
②[寄付金収入]			
受取寄付金	0	0	0
③[雑収入]			
受取利息	11,431	9,747	1,684
<b>経常収益計</b>	<b>48,358,230</b>	<b>39,485,006</b>	<b>8,873,224</b>
(2) 経常費用			
①[事業費]			
助成金	29,000,500	22,221,830	6,778,670
奨学金	12,110,000	12,120,000	-10,000
表彰	3,648,161	2,116,654	1,531,507
<b>事業費計</b>	<b>44,758,661</b>	<b>36,458,484</b>	<b>8,300,177</b>
②[管理費]			
給与手当	1,857,050	1,686,200	170,850
福利厚生費	186,335	202,525	-16,190
会議費	383,151	375,624	7,527
旅費交通費	302,533	76,551	225,982
通信費	176,510	150,551	25,959
委託費	324,000	324,000	0
その他経費	358,559	201,324	157,235
<b>管理費計</b>	<b>3,588,138</b>	<b>3,016,775</b>	<b>571,363</b>
<b>経常費用計</b>	<b>48,346,799</b>	<b>39,475,259</b>	<b>8,871,540</b>
<b>当期経常増加額</b>	<b>11,431</b>	<b>9,747</b>	<b>1,684</b>
<b>2、経常外増減の部</b>			
(1) 経常外収益	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
<b>当期一般正味財産増加額</b>	<b>11,431</b>	<b>9,747</b>	<b>1,684</b>
一般正味財産期首残高	38,001,723	37,991,976	9,747
一般正味財産期末残高	38,013,154	38,001,723	11,431
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
①基本財産運用益			
基本財産受取利息・配当金	49,657,000	51,136,798	-1,479,798
②一般正味財産への振替額			
一般正味財産へ振替-受取利息・配当金	-48,346,799	-39,475,259	-8,871,540
<b>当期指定正味財産増加額</b>	<b>1,310,201</b>	<b>11,661,539</b>	<b>-10,351,338</b>
[基本財産評価益等]			
指定正味財産の投資有価証券評価益	4,357,500,000	1,359,000,000	2,998,500,000
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>4,358,810,201</b>	<b>1,370,661,539</b>	<b>2,988,148,662</b>
指定正味財産期首残高	2,939,946,539	1,569,285,000	1,370,661,539
指定正味財産期末残高	7,298,756,740	2,939,946,539	4,358,810,201
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>7,336,769,894</b>	<b>2,977,948,262</b>	<b>4,358,821,632</b>

## 財務諸表に対する注記

### 1、重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券は償却減価(定額法)による。

関連会社株式は移動平均法に基づく原価法による。

その他の有価証券は時価のあるものは時価法(売却原価は移動法により算定)、時価のないものは移動平均法による原価法とする。

#### (2) 固定資産償却の方法は定額法による。

#### (3) 消費税の会計処理は税込み方式による。

### 2、基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加高	当期減少額	当期末残高
基本財産:				
預金(日興証券)	762,359	0	0	762,359
定期預金	24,543,299	0	0	24,543,299
国債	8,855,342	0	0	8,855,342
外債	581,604,000	300,000,000	300,000,000	581,604,000
投資有価証券(株式)	2,332,500,000	4,357,500,000	0	6,690,000,000
小計	2,948,265,000	4,657,500,000	300,000,000	7,305,765,000
特定資産:				
普通預金	11,661,539	1,310,201	0	12,971,740
小計	11,661,539	1,310,201	0	12,971,740
合計	2,959,926,539	4,658,810,201	300,000,000	7,318,736,740

### 3、基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財産からの 充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産:				
預金(日興証券)	762,359	(762,359)		
定期預金	24,543,299	(4,563,299)	(19,980,000)	0
外債・国債	590,459,342	(590,459,342)	0	0
投資有価証券株式	6,690,000,000	(6,690,000,000)	0	0
小計	7,305,765,000	(7,285,785,000)	(19,980,000)	0
特定資産:				
普通預金	12,971,740	(12,971,740)	0	0
小計	12,971,740	(12,971,740)	0	0
合計	7,318,736,740	(7,298,756,740)	(19,980,000)	0

### 4、満期保有目的の債券及び有価証券の内容及び帳簿価額、時価、評価損益

満期保有目的の債券及び投資有価証券の内容及び帳簿価額、時価、評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	帳簿価額	時価	評価損益
国債—第5回利付き国債(40年)	8,855,342	12,494,080	3,638,738
合計	8,855,342	12,494,080	3,638,738

### 5、指定正味財産から一般正味財産への振替額の振替額

(単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	
外債・国債受取利息	48,346,799
合計	48,346,799

## 付属明細書

### 1、基本財産特定資産の明細

基本財産及び特定資産について、財務諸表の注記に記載しているため記載を省略する。

### 2、引当金の明細

該当なし。

## 正味財産増減計算書：内訳書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益法人会計	法人会計	合計
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1、経常損益増減の部</b>			
(1) 経常収益			
①[基本財産運用益]			
受取利息・配当金	44,758,661	3,588,138	48,346,799
②[雑収入]			
受取利息		11,431	11,431
経常収益計	44,758,661	3,599,569	48,358,230
(2) 経常費用			
①[事業費]			
助成金	29,000,500		29,000,500
奨学金	12,110,000		12,110,000
表彰	3,648,161		3,648,161
事業費計	44,758,661		44,758,661
②[管理費]			
給与手当		1,857,050	1,857,050
福利厚生費		186,335	186,335
会議費		383,151	383,151
旅費交通費		302,533	302,533
通信費		176,510	176,510
委託費		324,000	324,000
その他経費		358,559	358,559
管理費計		3,588,138	3,588,138
経常費用計	44,758,661	3,588,138	48,346,799
当期経常増加額	0	11,431	11,431
<b>2、経常外増減の部</b>			
(1) 経常外収益	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
当期一般正味財産増加額	0	11,431	11,431
一般正味財産期首残高	30,034,328	7,967,395	38,001,723
一般正味財産期末残高	30,034,328	7,978,826	38,013,154
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
①基本財産運用益			
基本財産受取利息・配当金	40,768,397	8,888,603	49,657,000
②一般正味財産への振替額			
一般正味財産へ振替-受取利息・配当金	-44,758,661	-3,588,138	-48,346,799
当期指定正味財産増加額	-3,990,264	5,300,465	1,310,201
[基本財産評価益等]			
外債の売却による減少額	0	0	0
指定正味財産の投資有価証券評価益	3,577,507,500	779,992,500	4,357,500,000
当期指定正味財産増減額	3,573,517,236	785,292,965	4,358,810,201
指定正味財産期首残高	2,409,646,813	530,299,726	2,939,946,539
指定正味財産期末残高	5,983,164,049	1,315,592,691	7,298,756,740
<b>III 正味財産期末残高</b>	6,013,198,377	1,323,571,517	7,336,769,894